

9) -1 日形会誌編集委員会

委員長：櫻庭 実

委員：浅野 裕子、朝村 真一、東 隆一、荒田 順、宇佐美泰徳
漆舘 聡志、戎谷 昭吾、大守 誠、小野 真平、覚道奈津子
檜山 和也、久徳 茂雄、窪田 吉孝、桑原 理充、榊原 俊介
佐藤 伸弘、関 征央、副島 一孝、高須 啓之、時岡 一幸
富田 興一、鳥谷部 莊八、中井 國博、永竿 智久、塗 隆志
羽多野隆治、林 利彦、兵藤伊久夫、樋口 慎一、藤岡 正樹
牧口 貴哉、松崎 恭一、松峯 元、宮本 純平、森 秀樹
守永 圭吾、森本 尚樹、安永 能周、山中 浩気、山本 直人
吉龍 澄子

開催年月日：メール編集委員会

①令和 6 (2024) 年 4 月 12 日 (現地)、②令和 6 (2024) 年 12 月 20 日 (メール)、③令和 7 (2025) 年 1 月 10 日 (メール)

活動の概要：

1. 投稿論文進捗状況 令和 6 (2024) 年 1 月 1 日～令和 6 年 12 月 31 日

1. 投稿数 79 篇 (総説 1、原著 11、創意・工夫 3、症例報告 62、投書 2)
2. 掲載決定 52 篇 (総説 1、原著 6、創意・工夫 3、症例報告 40、投書 2)
3. 進行中 18 篇 (原著 1、症例報告 17)
4. 待機中 1 篇 (症例報告 1)
5. 却下 2 篇 (原著 2)
6. 取り下げ 6 篇 (査読中 - 原著 2 症例 1、査読前不備修正 - 症例 3)

44 巻 1 号～12 号 (2024 年) 掲載数 1～6 月 32 篇、7～12 月 30 篇、計 63 篇*
(*投書 2 篇を含む)

2. 専門医試験関連記事の掲載について

専門医認定委員会と専門医試験問題作成委員会の協力により、44 巻 5 号〈特集〉に 2023 年度 (第 46 回) 試験の総評と試験問題の解説を掲載した。

3. 2024 年度日本形成外科学会会誌優秀論文賞候補論文選考状況

日形会誌 44 巻 1～12 号掲載の〈原著〉〈短報〉〈創意・工夫〉9 篇のなかから、投票により以下の 2 篇を候補論文として選出。

投票率 92.7% : 41 名中 38 名投票 (委員長を除く)

〈原著〉後藤 大十, ほか (静岡県立こども病院形成外科) : 臍ヘルニアを体系的に診療する—当院における診療例の後方視的検討から—, 44 (9) : 401～410, 2024.

〈原著〉栗原美紗樹, ほか (東京医科歯科大学形成・再建外科学分野) : 再建乳房の輝度差の検討—深下腹壁動脈穿通枝皮弁と広背筋皮弁の比較—, 44 (3) : 99～103, 2024.

4. 2024 年度日本形成外科学会会誌優秀症例報告賞候補論文選考状況

日形会誌 44 巻 1～12 号掲載の〈症例報告〉51 篇のなかから、投票により以下の 2 篇を候補論文として選出。

投票率 85.4% : 41 名中 35 名投票 (委員長を除く)

〈症例報告〉三浦 孝行, ほか (仙台医療センター形成外科手外科, 東北ハンドサージャリーセンター) : 長期経過観察をし得た mirror hand の 1 例, 44 (12) : 649～

656, 2024.

〈症例報告〉川田 恭平, ほか (大阪公立大学大学院医学研究科形成外科学): 皮弁アプリ “Muze” の開発. 44 (2): 60~67, 2024.

5. 第 67 回総会・学術集会、第 33 回基礎学術集会中の委員会企画の企画および講演

※第 67 回総会・学術集会: 2024/4/12 (金) 9:00~10:30 神戸国際会議場

第 5 会場 (5F 502) 「さあ書こう、はじめての医学論文」

座長: 櫻庭 実 (岩手医科大学形成外科)、浅野裕子 (亀田総合病院乳腺センター)

投稿規定基本の「き」 安永能周 (静岡県立静岡がんセンター再建・形成外科)

症例報告の書き方その 1 塗 隆志 (大阪医科薬科大学形成外科)

症例報告の書き方その 2 漆館聡志 (弘前大学大学院医学研究科形成外科学講座)

原著論文の書き方その 1 森本尚樹 (京都大学大学院医学研究科形成外科学)

原著論文の書き方その 2 原著論文の始めの一步と茨の道

藤岡正樹 (国立病院機構長崎医療センター形成外科)

日形会誌編集長から査読の舞台裏 櫻庭 実 (岩手医科大学形成外科)

※第 33 回基礎学術集会: 2024/10/18 (金) 16:40~17:40 ヒルトン東京お台場

第 1 会場 (Room 1) 「AI を用いた論文執筆の現状と問題点」

座長: 櫻庭 実

館 一史 「AI チャットボットの使用経験とリスク」

櫻庭 実 「医学雑誌投稿規定から見た AI と論文執筆」

中村知繁 「生成 AI が研究と学術執筆に与える影響」

岡田達也 「JPRS における生成 AI の利用制限の解説」

6. 論文投稿・査読システム機能追加

従来、投稿者のみに送信されていたメールを共著者全員に送信する仕様に変更。

2025/2/10 新規投稿分から運用 (45 巻 1 号に会告を掲載)。

7. オンラインジャーナル公開状況 (2024 年 1 月 31 日現在)

2024 年 1 月~2024 年 12 月公開分

公開号: 43 巻 12 号 (2024/1/5 公開) ~44 巻 11 号 (2024/12/5 公開)

公開数: 82 篇 (論文 60、学会抄録 16、投書 2、特集 2、追悼 2)

アクセス件数 (集計対象期間 2024/1/1~2024/12/31)

・書誌事項: 15,824 件

・全文 PDF: 4,269 件

9) -2 Journal of Plastic and Reconstructive Surgery 編集委員会

委員長: 多久嶋亮彦

担当理事: 小室 裕造

委員: 安倍 吉郎、荒田 順、荒牧 典子、飯田 拓也、上村 哲司
大浦 紀彦、大城 貴史、大塚 尚治、小川 令、覚道奈津子
加藤 久和、門田 英輝、河合建一郎、木股 敬裕、久保 盾貴
窪田 吉孝、権太 浩一、齊藤 晋、坂本 道治、櫻庭 実
佐藤 伸弘、清水 史明、副島 一孝、素輪 善弘、高成 啓介
田中 一郎、田中 克己、田中 里佳、玉田 一敬、津下 到
土佐 泰祥、富田 興一、鳥山 和宏、永竿 智久、中塚 貴志

沼尻 敏明、橋川 和信、橋本 一郎、濱本 有祐、林 明照
藤井 美樹、藤岡 正樹、藤原 敏宏、古川 洋志、堀 圭二郎
本多 孝之、前田 大介、松崎 恭一、松末 武雄、松村 一
水野 博司、元村 尚嗣、森本 尚樹、安永 能周、八巻 隆
山田 潔、山本 匠、吉村浩太郎

活動の概要：

開催年月日：Zoom 編集委員会 ①令和 7（2025）年 1 月 29 日

1. 投稿論文進捗状況(summary 参照)

2. ESCI (Web of Science) 申請について

ESCI (Web of Science) の収載審査に合格 (令和 6 年 8 月)。2024 年 6 月の JIF (Journal Impact Factor) 発表でインパクトファクター取得予定。

3. PMC 申請について

PMC の最終審査に通過 (令和 7 年 2 月)。同年 6 月に PubMed 収載の見込み。

4. 海外からの投稿数増加のための戦略

5. 優秀論文賞の選考

最優秀論文賞

Nipple malposition after nipple-sparing mastectomy with implant-based reconstruction:
Understanding its occurrence and prevention

Shiraishi, Tomohiro Kyorin University

優秀論文賞

Inclination of the lip and nose during resting and lip protrusion in
children with unilateral cleft lip

Masuoka, Hiromu Kansai Medical University

最優秀症例報告賞

Long-Term Outcomes on Patients with Microtia after Autogenous
Costal Cartilage Reconstruction

Kataoka, Misa Asahi General Hospital

優秀症例報告賞

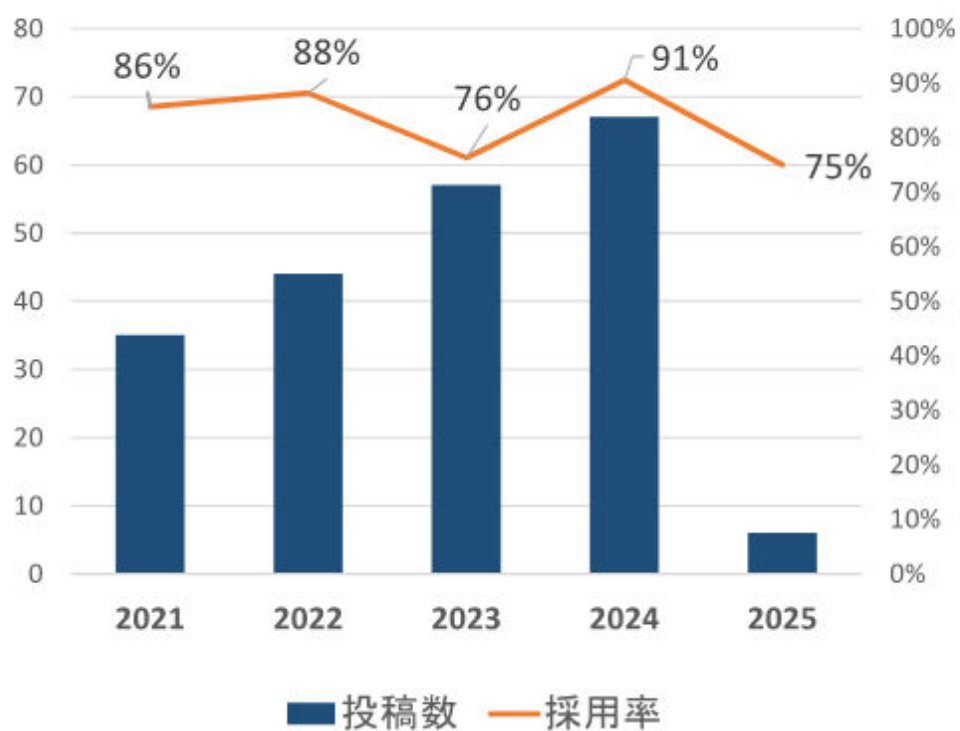
Use of supraeyebrow skin as a frontalis myocutaneous flap to
reconstruct temporal skin defect and treat facial nerve palsy: a
report of two cases

Ito, Risako Kitasato University Hospital

投稿論文進捗状況 summary

1. All Submissions

	2021	2022	2023	2024	2025
投稿数	35	44	57	67	6
採用数	12	30	29	48	6
採用率	86%	88%	76%	91%	75%
Revision投稿待ち	8	8	11	15	1



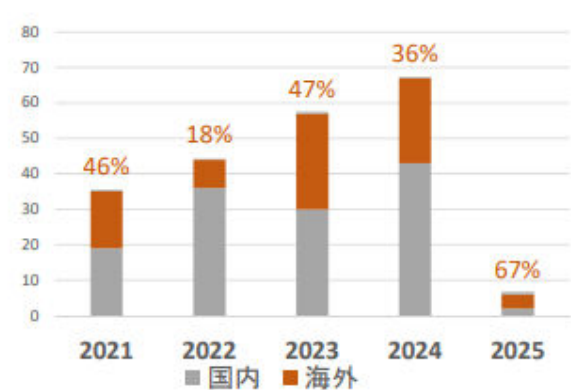
4-1. Submissions by Countries

	2021	2022	2023	2024	2025
国内	19	36	30	43	2
海外	16	8	27	24	4
海外論文の投稿率	46%	18%	47%	36%	67%
合計投稿数	35	44	57	67	6

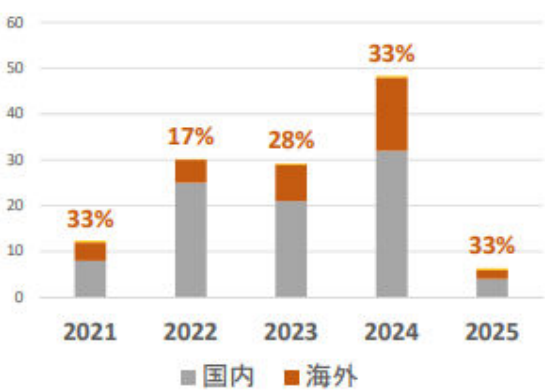
4-2. Articles Accepted by Countries

	2021	2022	2023	2024	2025
国内	8	25	21	32	4
海外	4	5	8	16	2
採用論文の海外の割合	33%	17%	28%	33%	33%
合計採用数	12	30	29	48	6

4-1.Submission Rate



4-2. Acceptance Rate



国別投稿数	2024
投稿国	投稿数
Japan	43
Malaysia	5
United States	5
India	2
Singapore	2
Italy	2
Iran (the Islamic Republic of)	1
France	1
Bahrain	1
Indonesia	1
United Kingdom of Great Britain and Northern	1
Ireland	1
Colombia	1
Belgium	1
Turkey	1